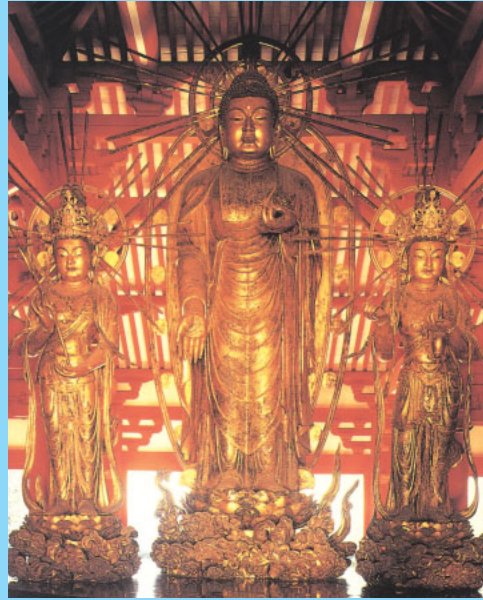


おすすめ SPOT GUIDE
スポット ガイド



国宝・阿彌陀如来及び
両脇侍(観音・勢至)立像

Three Statues of the Amida Buddha,
National Treasure

名仏師の快慶の作で、浄土堂の本尊となる巨像です。衣紋や長く伸びた指などに中国、宋の様式が感じられます。西側の都戸から西日が差し込むとその光が本尊を赤く染めます。さらに足元の雲座あたりをかすませ、本尊が雲に乗って浮かんでいるように見えます。まさに西方浄土の姿を人々に伝えるために造られたものといえます。

拝観時間: 午前9時～正午
午後1時～5時

(ただし、10月～3月末は午後4時まで)

※12月31日・1月1日は堂内拝観できません。

拝観料 1人:500円(30名以上の団体は1人:450円)

■問い合わせ先:宝持院 TEL.0794-62-2651
歡喜院 TEL.0794-62-4318



国宝・浄土寺浄土堂

Jodoji Jododo, Temple National Treasure

浄土寺は、鎌倉時代、建久3年(1192)に、源平合戦の兵火により焼失した東大寺を再建するための責任者(勸進職)となった重源上人が建立した寺院です。浄土堂は、大仏様という技法を全国で唯一伝える貴重なお堂です。本瓦葺、宝形造の建物で、屋根の勾配が直線的に下り、外観は低く見えますが、内部に入るとその広さに驚かされます。柱間は6mと広く、天井を張らない化粧屋根裏や太い柱に挿された挿肘木で虹梁を支えているのが特徴です。また、西側の壁部は都戸となり、中央の円形須弥壇上に配された本尊の阿彌陀如来及び両脇侍立像に西日が当たると、来迎の姿が表現される構造となっています。信仰の場であるとともに、自然の光を使った芸術、オブジェともいえます。

きよたに きたいけ
浄谷北池



浄谷北池は、北池と上池からなる重ね池で、浄谷町の農地38.5haを養っています。この池は、鎌倉時代につくられたもので、800年たった今も重要なため池として利用されています。近年老朽化が進んだことから、平成12年から改修工事がはじまり、平成18年3月に完成しています。北池周辺には、遊歩道やめがね橋、あすまやなどがあり、地域の人たちによって植えられた、イワダソウやヒラドツツなどが、訪れた人々の心をなごませてくれます。



くにしせき
国史跡
こうどはいじあとれきしこうえん
広渡廃寺跡歴史公園

"The ruins of Kodohai-ji Temple" History Park
7世紀後半に建立された古代寺院跡で、東西両塔、金堂、講堂などが確認され、奈良の薬師寺と同じ伽藍配置であったことが明らかとなっています。現在、史跡公園として整備、復元され、基礎とよばれる建物の基礎や縮尺1/20の伽藍縮小模型などにより往時の姿を偲ぶことができます。
開館時間:9時～17時
休館日:月曜日(祝日の場合は翌日) 入園料:無料
■問い合わせ先:好古館 TEL.0794-63-3390

交通アクセス



交通

- 中国自動車道「滝野・社 I.C.」から 約10分 7.5km
- 山陽自動車道「三木・小野 I.C.」から 約8分 7km

小野市観光協会

〒675-1380 兵庫県小野市王子町806番地の1

(小野市地域振興部商工観光課内)

TEL.0794-63-1000

URL:<http://www.ono-navi.jp/>

浄谷夢プラン策定委員会: 監修

小野市

歴史・自然のウォーキングマップ

国宝浄土寺周辺を歩こう

3つのコースをご案内

動物とのふれあいコース → 約3km 約40分

地域とのふれあいコース → 約2.7km 約35分

自然とのふれあいコース → 約4.5km 約60分



浄谷北池



国宝浄土堂

小野市観光協会